



フランスのクルーズ客船社カンパニー・デュ・ポナンの客船「ロストラル」が、来秋、門司港に寄港することが決定しました。



- 1 寄港日 平成26年10月18日（土）
- 2 着岸 門司1号岸壁（海峡ドラマシップ前）
- 3 行程 舞鶴～**門司**～広島～宇和島～鹿児島～長崎～上海～舟山～廈門～香港
- 4 入港 7：30（予定）
- 5 出港 20：15（予定）

■ カンパニー・デュ・ポナン 概要 ■

創業1988年、フランス唯一のクルーズ会社。近年大規模な船隊の若返りを図っており、2010年、2011年、2013年に1万700総トンの3隻の新造船を就航。

地中海、北欧、カリブ海をはじめ、南極、アジアにも展開し、ユニークなコースが特徴。2013年から日本への寄港を開始。

洗練された高品質なサービスと美食で有名。

■ ロストラル（L'Austral） ■

総トン数	10,700トン
全長	142.0m
全幅	18.0m
乗客定員	224人
キャビン数	132室
乗客デッキ	6層
就航	2011年5月



去る、11月8日（金）～9日（土）には、ポナン社より寄港地運航担当部長のマーク・ベルベリアン氏が来北し、港をはじめ、北九州市の観光地を視察しました。



問い合わせ：港湾空港局総務企画課 担当：菅（すが）、戸来（へらい）
電話 093-321-5939